

マスタークラス予選計測手順

別紙操縦者行動要領に従い予選計測操縦者を**3名**ずつご案内します
予選計測は一定の時間差を置いて順次行います。
スタッフに従い行動してください

電波発射禁止

電波発射可能

飛行可能

操縦者は「整備場所」にて機体の準備を行う
この間は飛行は禁止だが、電源は自由に投入可能



操縦者は**呼出し放送の案内**に従い、「整備場所」から
「飛行待機エリア」に移動してください



操縦者は**スタッフの指示**に従い、「飛行待機エリア」から
「飛行エリア」に移動してください



操縦者は**スタッフの案内**に従い、電源を投入、
指定離陸地点に機体を配置してください



操縦者は**飛行指示放送の案内**に従い、飛行を開始してください
ゲートの通過後タイム計測を開始します



全機の飛行が完了（完走または継続不能を判断）後、出走者撤収及び
墜落機がある場合は回収を行い「飛行待機エリア」で引き渡しをします



全機のタイム発表後、「飛行待機エリア」に居る
次出走操縦者の「飛行エリア」への移動を開始

- ・マスタークラス出場者は、「整備場所」にてすべての整備、周波数の設定、を行ってください。
- ・「整備場所」においては飛行は禁止ですが、VTXの電波の発射、モーターの確認等を行うことができます。
- ・整備時間は概ね1時間程度確保してありますので、主催者の指定する時間までに整備を完了させてください。
- ・「整備場所」から「飛行待機エリア」に移動後は、指示があるまで電波の発射がすべて禁止されます。
- ・「飛行待機エリア」から3名ずつ「飛行エリア」への移動が指示されますので、スタッフに従い移動してください。
- ・「飛行エリア」に移動した操縦者は直ちに飛行できる準備を行い、飛行を指示する放送に従い、予選飛行を開始してください。
- ・飛行中、復旧不可能な場合に陥った場合でも、操縦席から離れることはできません。